

「共通教育センター」の設置について

～新しい共通教育組織の設置～

本学の学生が社会の一員として成長していくための基礎的能力を育成するとともに、地域社会が抱える諸課題についての理解を深め、コミュニケーション力と英語によるグローバルな国際的な対応能力を備え、IT化・情報社会の進展など、新しい時代の展開に対応できる幅広い教養と技能を涵養する。

○共通教育センターの主な取組み

現在開講している「共通科目群」の各科目をさらに高い教育上の意義を有し、学生に魅力のあるカリキュラムに改訂していく。

1. 教養科目

- ・読解力、作文力を育成する科目を開設し、基礎的能力の向上を図る。
- ・時代に対応した幅広い教養と技能を育成するための科目を検討する。

2. 情報処理科目

- ・入門レベルの情報処理教育に加えて、データアナリティクス並びにインターネットを利用した情報発信能力を養成する科目を開設する。

3. もやいすと科目

- ・教育内容・方法を点検し、必要に応じて見直す。

4. もやいすとグローバル科目

- ・「もやいすとグローバル」科目受講者の英語力及び国際的な対応能力の育成のために、教育指導方法を必要に応じて見直す。

5. キャリアデザイン科目

- ・キャリアデザイン教育の充実に向けた教育内容・方法を点検し、教育効果向上を図る

6. 教職関連科目

- ・教務委員会内に設置されていた教職課程専門委員会を共通教育センターの「教職課程部会」に移管し、教職関連科目の効果的、効率的な運営を図る。

7. その他

- ・熊本県立大学バーチャルキャンパスの企画・運営
球磨川流域圏の文化、歴史、環境等をテーマとするオンライン公開講座を企画し、令和4年度より実施する。

○共通教育センターの体制

・センター長

堤 裕昭 副学長（兼務）

・教職員

令和3年度 22名

（令和4～5年度 順次、人事配置を進める。）

令和6年度（完成）27名

・設置場所

大学会館2F

熊本県立大学組織図(新旧対照表)

